



BORDERLESS



人と社会に貢献する
愛知海運株式会社
<http://www.aikai.co.jp/>



物流の境界を取り払おう

仕事の境界を取り払おう

ヒトとの境界を取り払おう

BORDERLESS

もっと自由になろう

ひとつになればもっと大きなことを

成し遂げることができる

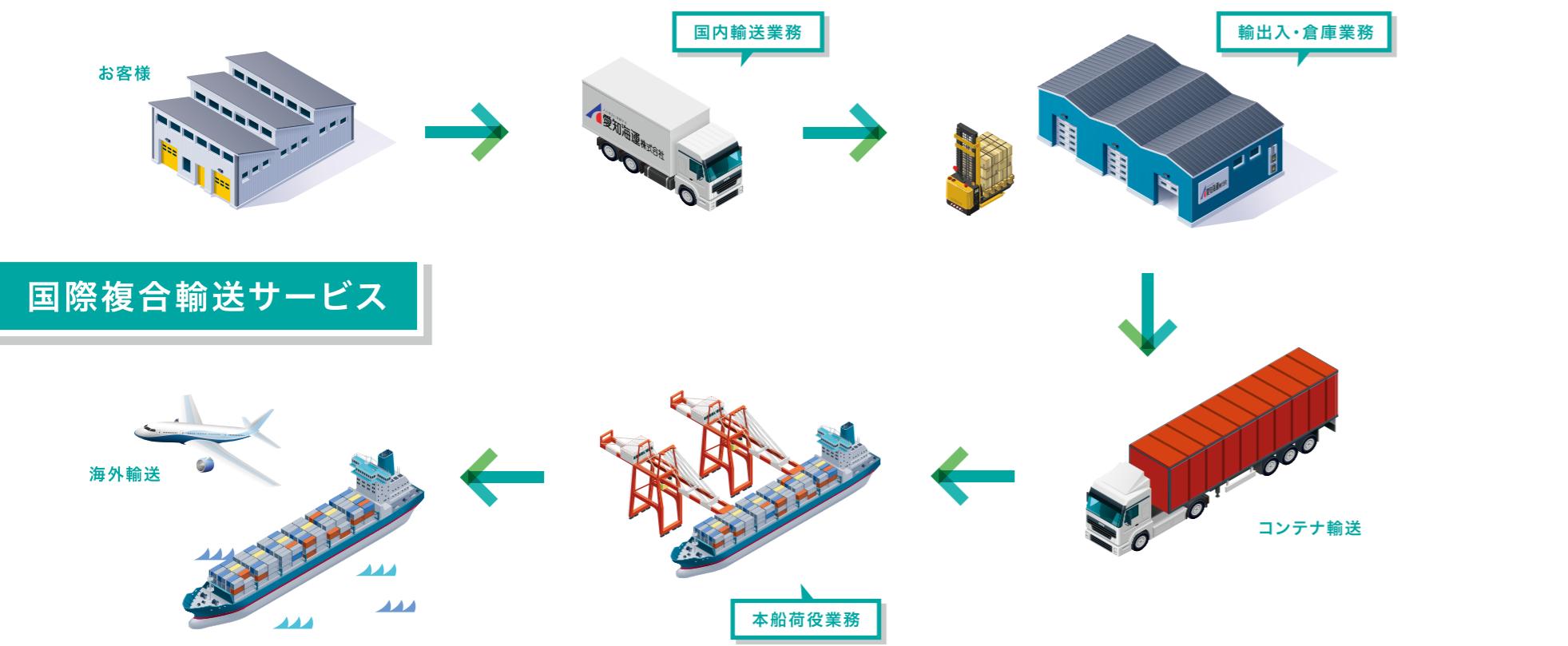
さあ、大海へ漕ぎ出そう

BUSINESS GUIDE

事業紹介

国境を感じさせない物流を

お客様の大切な貨物を陸・海・空、最適なネットワークで物流をサポートいたします。



国際複合輸送サービス

「陸」「海」「空」 あらゆる手段で一貫輸送

日本から海外への輸出、海外から日本への輸入、海外から海外への三国間貿易での物流サービスを提供しております。小さな貨物から大きな貨物まで、お客様からお預かりした貨物をご指定先まで最適な輸送手段を組み合わせて『Door to Door』で一貫輸送を行っております。



国内輸送業務



トラック輸送

グループ会社、協力会社のネットワークを駆使して、国内各地への陸上輸送を行います。安全で高い品質の輸送サービスを提供しております。



内航船輸送

一般貨物船・ガット船による大量一貫輸送で、環境に優しい物流を提案します。原料から製品まで一括で輸送します。少ない燃料で大量の貨物を運ぶことができるため、CO2排出量削減に大きく貢献します。



フェリー輸送

輸出入・倉庫業務

「倉庫」「野積場」充実の設備で 貿易をサポート

延べ面積95,400m²の倉庫設備と430,000m²の野積場を保有

当社は愛知県下全港湾に倉庫と野積場を有し、貨物の保管から通関を含めて貿易業務をサポートしております。倉庫では梱包、開梱、仕分けなどの付帯作業、また野積場では様々な荷役機械を駆使して、貨物の特性やニーズに応じたきめ細かい物流サービスを展開いたします。



本船荷役業務

特殊重機を駆使した オンリーワンの技術と 確かな経験

バルク貨物から機械、設備に至るまでその貨物に最適な重機、道具を駆使して経験豊かなスペシャリストが安全、迅速に荷役を行っております。特にバルク貨物の荷役には、愛知海運にしかない重機もあり、絶対の自信があります。どんな難しい取扱いの貨物であっても当社の技術力に満足いただけだと思います。

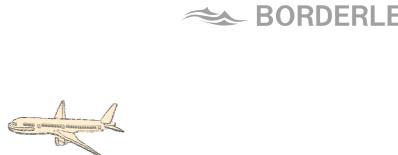


BUSINESS GUIDE

事業紹介

様々な貨物に合わせた物流のベストプランを

あらゆるニーズに対応できる設備や技術を駆使し、信頼に応える物流をご提案いたします。



各種バルク取扱

高い技術と豊富なハードで 多種多様なバルク貨物に対応

名古屋港、衣浦港、三河港(蒲郡)を中心に豊富な重機、広大な施設で大量のバルク貨物を取り扱っております。これまでに培ってきた経験と確かな実績は、現場で大きな力となって発揮され、高い品質をご提供し続けております。

【取扱貨物】
ウッドチップ、石炭、金属スクラップ、合金鉄、銑鉄、コークス、肥料、珪砂、窯業原料、産業廃棄物など



リサイクル物流

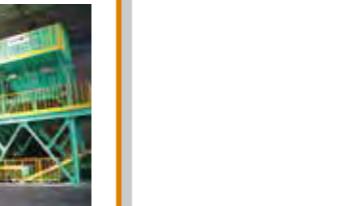
再資源化リサイクル物流で社会に貢献

港湾地区での産業廃棄物中間処理事業と保管機能で海上輸送とマッチング

産業廃棄物中間処理免許を保有し、廃棄物の受入から処理、船積み、海上輸送(収集運搬)を行っております。港湾の利点を活かし海上大量輸送することで、広域なりサイクル・静脈物流を実現いたします。

全てのニーズに応えるリサイクルを構築

大量大型船の貨物から小ロットコンテナ単位の対応まで、市場の状況とお客様のニーズにお応えするリサイクル体制を整えております。環境対応型の経営推進や、物流の一括管理を検討されるお客様に幅広くご提案してまいります。



重量物取扱

設備と現場をつなぐ一貫体制のサポート力

一重量物輸送一

今まで培ってきた経験と技術、行動力を駆使し、お客様のニーズに合わせた輸送方法をご提案いたします。貨物の特性や道路状況に応じて様々な輸送手段を使い分け、豊富なノウハウで安全・確実に輸送します。

一据付工事一

工場設備の解体・輸送・据付まで一貫施工体制でサポートします。港湾運送、倉庫保管、梱包、内航輸送、陸上輸送を組み合わせ、国内輸送はもちろん海外への工場移転まで豊富なノウハウでお客様の様々なニーズにお応えします。



グローバル展開

全世界の物流を組み立てる海外展開

すべての海外拠点に日本人スタッフを配置しており、一貫輸送、三国間貿易だけでなく、現地においてのサービスにも柔軟に対応しております。2015年4月にタイ国アマタナコン工業団地に新倉庫を開設し、さらなる海外への展開を目指しております。



その他設備・作業



■バルク貨物用船内パワーショベル



■スクラップコンテナローダー



■コークス乾燥作業



■フレコン貨物用リフトアタッチメント



■バーコードでの入出庫管理



■移動式ラック



■設備梱包作業



■コンテナダンプアップ



■25トン天井クレーン



■部品物流



■篠設備



■合板マーキング作業



STAFF INTERVIEW

社員 インタビューア



時には、みずから港に足を運ぶことも。
愛知海運なら、常に“現場”を感じられる。

国内ロジスティクスカンパニーでは、日本国内の港のみを航海する内航船の貨物輸送を扱っています。海運会社と聞けば、女性＝貿易事務のイメージが強いかもしれません。しかし、愛知海運では男女関係なく様々な仕事を任せながら成長できます。たとえば、船の入港予定にあわせて荷役作業・重機・車両の手配などを行うのが私のメイン業務ですが、デスクワークだけでなく港にも足を運びます。そこでは船長さんとのやりとりに加え、普段はデスクの上で想像する“現場”を自身の目で確認することも。「どんな重機が必要か」「作業時間はどれくらいか」などをイメージできるので日々の仕事に役立ちますし、貨物船が持つ“圧倒的な存在感”を感じることもできます。また、個人的に魅力を感じたのがブレザー・シスター制度です。先輩社員が仕事・プライベート面をサポートしてくれるので、仕事や環境面での不安も解消できました。今は本当に楽しく仕事ができています。目標は、配船手配もできるようになることです。そのためにも知識・実務レベルともにさらに磨きをかけていきたいですね。

国内ロジスティクスカンパニー 内航輸送チーム

田中 早紀 Saki Tanaka 2018年4月入社



海上輸送は、社会を支える重要な物流。
責任感が成長スピードを加速させる。

海運業の魅力は、何といっても仕事のスケール感。日本の貿易の大半を占める海上輸送は社会を支える重要な物流であり、その一端を担うやりがいは非常に大きいものがあります。また、蒲郡カンパニーでは船の出入庫から貨物の荷揚げ、お客様への納入まで一連の仕事を一人で担当。そのため営業はもちろん、オーダーをいただいた後も荷役作業の進め方など現場管理についても自ら判断・行動していきます。愛知海運の中でも事務、営業、現場と業務が分担されているカンパニーもあるので、裁量を持って幅広い業務にチャレンジできるのは成長環境として魅力的。個人差はありますが、入社1年目でも早い段階で実践に移るので成長スピードも早いと思います。とはいっても、裁量を持つことは決して個人プレーを意味するわけではありません。大切なのはチームワークの中で個性を発揮すること。必ずしもすべての問題を一人で解決する必要はありません。営業、事務、現場など、活躍できるフィールドは数多くあります。愛知海運は、誰もが適材適所で個性を發揮できる会社だと思います。

蒲郡カンパニー

小林 礼人 Ayato Kobayashi 2018年4月入社



通関士として輝き続けていきたい。
母として働きやすい環境が応援してくれた。

学生時代から貿易に関わる仕事がしたいと考えていました。就職活動中に、通関士の資格を取得。この仕事に対する想いは人一倍強かったです。愛知海運に入社してからは、少しずつ経験を重ね、知識が増えていくにつれ、通関士という仕事がますます面白くなっていきました。そんな中で、結婚・出産を迎えることに。果たして子育てをしながら仕事を続けることはできるんだろうか、そんな不安は当然ありました。しかし、愛知海運にはそんな不安を少しでも解消できるような環境があるんです。産休・育休の制度はもちろんですが、子どもが小学校3年生が終わるまで、時短勤務が可能。また、病気などで急に休まなければいけなくなった場合でも、フォローしてもらえる体制があります。私の上司は、同じような歳の子どもがいる方なので、より理解があったというのも大きいですね。今では、9歳と7歳の二児の母親になりました。母として、通関士として、これからもずっと輝き続けていきたい。愛知海運には、それが実現できる環境があります。

名古屋カンパニー 通関チーム

亀村 恵子 Keiko Kamemura 2003年4月入社



入社1年目から大口顧客の担当に。
手を挙げればチャンスを与えてくれる。

就職活動を進めるうえで重視したのが「スケール感のある仕事をしたい」という思い。海を舞台に世界の物流を支える海運会社ならそれが可能だと思い、愛知海運に入社しました。現在は、三河カンパニーの一員としてお客様に物流提案を行う営業や現場管理などを担当しています。入社して感じたのは、何事にも挑戦させてくれる会社だということ。キャリアに関係なく、手を挙げればチャンスが与えられる風土があるんです。私も自身も入社1年目から担当顧客を持たせてもらいました。しかも、当時の三河カンパニーの中でも大口のお客様。もちろん不安はありましたが、先輩をはじめフォロー体制が万全だったこともあり、新人の私も思い切って挑戦できました。おかげさまで、そのお客様とは信頼関係を築くことにも成功。つい最近、担当を離れたのですが、変わらず新規案件の相談をいただくことも。一人の営業として認められたことを実感できる瞬間ですね。こうした経験をさらなる成長への糧にしながら、今後は後輩の育成など新たな役割にもチャレンジしていきたいと思っています。

三河カンパニー

中村 優佑 Yusuke Nakamura 2015年4月入社



SOCIAL CONTRIBUTIONS

社会貢献

社会貢献への取り組み

ウッドチップを輸送する関連会社のトレーラーに、小学生が描いた絵を装飾した「ラッピングトレーラー」を制作しました。日頃よりお世話になっている地域の皆様・社会への貢献を目的として、縦2m、横12メートルのコンテナの両側面に、『家族』をテーマに492名もの児童から集まった絵のうち182人分の絵をラッピングしました。完成御披露式典当日は記念撮影会を行い、子供達と家族の笑顔で溢れる会となりました。



環境への取り組み

当社では、地域と地球温暖化現象の防止に貢献するため、環境に配慮する活動をしております。



社用車をガソリン車輛からハイブリッド車輛へのシフト

社用車について、従来のガソリン車からCO₂排出量の少ないハイブリッド車輛や電気自動車への入れ替えを進めております。燃費の向上や排出ガスを抑える事ができ、地球温暖化の防止に貢献します。併せて全社でエコドライブを実施する事で環境負荷の低減を実施しております。



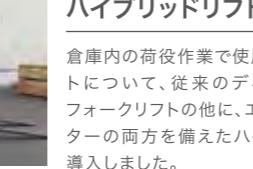
緑化の取り組み

名古屋市港区の本社ビルの屋上では、苔(スナゴケ)を使った緑化を実施し、地球温暖化現象の防止に貢献しています。



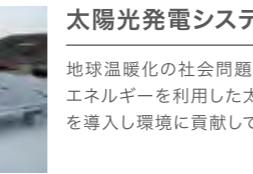
モーダルシフトの取り組み

環境負荷の少ない海上輸送を利用する事で、CO₂の排出量削減に取り組んでいます。



ハイブリッドリフトの導入

倉庫内の荷役作業で使用するフォークリフトについて、従来のディーゼルエンジンフォークリフトの他に、エンジンと電動モーターの両方を備えたハイブリッドリフトを導入しました。



太陽光発電システムの導入

地球温暖化の社会問題に対応すべく、自然エネルギーを利用した太陽光発電システムを導入し環境に貢献しています。

WORK ENVIRONMENT

職場環境

MB (ミドルボード)

管理職前の若手社員が集まり、社長と直接今後の会社の方向性を話し合います。といっても堅苦しい雰囲気ではなく、自由に様々な発言ができる社内コミュニケーションの場です。ちなみに、「ラッピングトレーラー」を走らせるCSR活動の案も、この会から誕生しました。



垣根をつくらない環境がよりよい仕事を生み出す

様々な部署、様々な人々と積極的に交流できる機会が、チーム力を高め大きな力へつながっています。

クラブ活動

野球、フットサル、スキー・スノーボード、テニス、ゴルフ、ハイキング、文化部など様々なクラブ活動がおこなわれています。普段なかなか顔を合わせることのない部署の人たちとも親しくなれると大変好評。仕事を進めていく上でも、よりよい相乗効果となっています。

